

フランスからの客員研究員による アーカイブズ学講演会

国家公務員であり、グランゼコールの学生であるガビレ氏は、国立文書学校の最終学年のインターンシップの地として日本を選んだ。2 カ月にわたって日本のアーカイブズ機関をみて歩いた彼女は、最後に自国のアーカイブズとアーキビストをどんなふうに語るのだろうか。お話を伺い、一緒に考え、アーキビストになろうとする彼女を応援したいものである。

講師 イネス・ガビレ (Inès GABILLET)

国家公務員 (文化省)、フランス国立文書学校在学生

学習院大学客員研究員

演題 今日のフランスにおけるアーカイブズ制度とアーキビスト養成
—国立文書学校の在学生の視点から—

通訳 牧野 元紀 (公益財団法人東洋文庫 文庫長特別補佐・研究員)

* 講演終了後にフロアとのディスカッションをおこないます。

日時 2023年11月25日 (土) 午後2時~4時

会場 学習院大学 西5号館303室 (JR 山手線目白駅下車3分)

参加無料 / 下記 URL よりお申し込みください

<https://forms.gle/mXfqChiK1MiLUSHQ6>



終了後にアーカイブズ学専攻開設15周年記念を兼ねて懇親会を行います。

午後5時より 参加費1000円 会場 百周年記念会館第4会議室

主催 学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻

共催 学習院大学文学会

<問い合わせ先> 03 5992 1278 gcas-off@gakushuin.ac.jp アーカイブズ学専攻事務室